2014.10. 6　No.2135 No.12

三条南ロータリークラブ週報

Sanjo Minami Rotary Club

会長挨拶

三条南ロータリークラブ会長

佐々木常行

本日は、９月27～28日、加茂市で開催されました「ライラ研修」に参加下さいました三条信用金庫　堀内庸晴さん、坂井裕紀さんにお越しいただいています。研修報告、よろしくお願いいたします。

さて、今朝のニュースを見ておりましたら、台風18号が午前８時過ぎ、静岡県浜松市付近に上陸したとのことです。大きな被害にならないことを祈るばかりです。

過去の台風の中で最大の被害を出した台風は、1959（昭和34）年９月26日に潮岬に上陸した伊勢湾台風であります。人的被害として死者、行方不明者合わせて5,098人、負傷者38,921人にのぼる明治維新以来最大の被害を出した台風です。犠牲者を3,000人以上出した台風として1934年の室戸台風、1945年の枕崎台風とあわせて『昭和の三大台風』と呼ばれています。

伊勢湾台風の大被害により、日本の防災対策は根本から変更を迫られることになります。被災から２週間後に当時の科学技術庁長官　中曽根康弘を委員長とする“臨時台風科学対策委員会”が設けられ、1961年に「災害対策基本法」が公布されます。これにより防災対策を総合的かつ計画的に進めることとし、防災計画の作成、災害発生時の対策や救護、復旧等の基本がまとめられます。
まさに災い転じて福となすであります。人は自然災害から多くを学ぶようです。

今週の俳句

参道は　いつも暗がり　落葉掃く（彦呉）

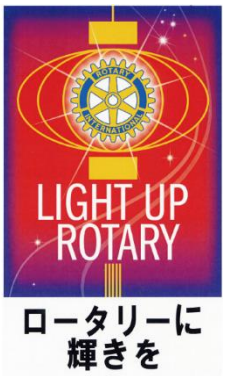
落葉かけ　拾う銀杏　母偲び（吉祥老）

出　席　率	会員52名中42名
先々週の出席率	95.74%（9/20）
ゲ　ス　ト	ライラ研修生　三条信用金庫　堀内庸晴さん　坂井裕紀さん
先々週のメークアップ	10/4 米山奨学委員長セミナー（小千谷）へ　熊倉高志君 10/5 新潟県共同募金会三条市支会　赤い羽根共同募金へ　星野健司君

四つのテスト

―言行はこれに照らしてから―

Ⅰ真実かどうか
Ⅱみんなに公平か
Ⅲ好意と友情を深めるか
Ⅳみんなのためになるか　どうか



国際ロータリー会長	ゲイリーC.K.ホアン	[台　湾]
第2560地区ガバナー	佐々木昌敏	[小千谷]
第4分区ガバナー補佐	菊池　渉	[三　条]
会　長	佐々木常行	
幹　事	松﨑孝史	
S A A	馬場眞樹	

事務局　〒955-8666三条市旭町2-5-10
三条信用金庫　本店内
TEL 0256-35-3477　FAX 0256-32-7095
E-mail　info@sanjo-minami.jp
URL　http://www.sanjo-minami.jp

幹事報告

松　﨑　孝　史　幹事

三条ローターアクトクラブより「長久の家寮生とのボウリング大会」のご案内

日　時　　10月30日（木）　19：30～
会　場　　サカイボウル
※　*ローターアクトクラブの活動にご参加いかがですか。*

委員会報告

親睦・プログラム委員会　　野　中　　悟 副委員長

秋の味覚例会　ご案内

日　時　　10月27日（月）　18：00 三条市役所前出発
会　場　　清雲亭 山重　加茂市仲町4－15　☎ 52－0104
会　費　　3，000円
キャンセル　　10月24日（金）17：00までにご連絡下さい。それ以降会費ご負担いただきます。

今年の「秋の味覚例会」はちょっと足を伸ばして加茂の山重にて開催いたします。
秋の特別メニューにて お・も・て・な・し・下さるとのこと。
美味しい秋味と美味しいお酒で深まり行く秋の夜をお楽しみ下さい。
多くの皆様のご参加をお待ちしております。

ニコニコボックス
NIKO-NIKO BOX

～ 10月 6日　20,000円
今年度累計　223,000円～

佐々木君　ライラ研修生の 堀内庸晴さん、坂井裕紀さん、研修への出席 大変ありがとうございました。

松　﨑　君　ライラ研修 に ご参加 いただきました堀内さん、坂井さん、ありがとうございました。
短い時間ですが、ごゆっくりお過ごし下さい。

田　中　君　入院時、お見舞いを頂戴いたしました。ありがとうございます。

齋　藤　君　ライラ研修生　堀内さん、坂井さん、発表よろしくお願いします。

西　潟　君　本日、当金庫の2人の職員が ライラ研修の報告をします。
よろしくお願いいたします。

星　野　君　昨日、「赤い羽根共同募金」に 参加してきました。
その時、南クラブの寄付金 30,000円を届けてきました。

馬場（信）君　今日は 私と淑子の結婚記念日です。週報で“10月のお祝い”を見て ハッとなりました。何か良いことがありますように！

吉　井　君　結婚祝いの“お花”が届きました。
45周年になりました。
お互いによく耐えたものです・・・！！

渡辺（俊）君　結婚記念祝い、誕生日のお祝い ありがとうございます。

丸山（征）君　先週は4泊5日の函館旅行、帰って来たら1日おいて また1泊の温泉旅行、旅先で友人の一人が脳梗塞になりビックリ。　一過性だったので元に戻り良かったけれど、周りは大騒ぎをしました。

大渓君、滝口君、銅冶君、野崎君、渡邊(光)君
BOXに協力いたします。

第１４回ライラ研修 （RYLA ： Rotary Youth Leadership Awards）

研修期日　　2014 年　９月 27 日（土）・28 日（日）
研修会場　　新潟経営大学　　＊ 宿泊交流会場：湯田上温泉「越後乃お宿わか竹」
研修テーマ　「まちづくり、人づくり、自分づくり　～小京都加茂の魅力の再発見、そして発信～」

第１日目　９月 27 日（土）

9：30 開講式
研修❶　基調講演
新潟経営大学　中島　純 教授
研修❷　グループワーク①
（自己 PR　係分担について）
12：00 昼食
13：30 研修❸　まちなかゼミ参加
（ﾛｰﾀﾘｱﾝ：タンス工場、蔵元見学）
14：30 研修❹　街中及び加茂山散策
18：00 懇親交流会　　20：00 閉会

第２日目　９月 28 日（日）

6：15 護摩堂山登山（研修生のみ）
7：30 朝食
9：00 研修❺　グループワーク②
小京都加茂のまちづくりについて
グループ協議
（ﾛｰﾀﾘｱﾝ：椿寿荘　見学）
12：20 昼食
13：00 研修❻　グループ発表及び講評
15：00 閉講式、修了証授与　　16：30 解散

研 修 日 程

三条信用金庫　堀内　庸晴 さん

三条信用金庫 塚野目支店の堀内庸晴と申します。
このたびは、ライラ研修に参加させていただき大変ありがとうございました。研修に参加させていただくにあたり、佐々木常行会長をはじめとする三条南ロータリークラブの皆様には多分なるご支援をいただきましたことを心から感謝申し上げます。特にお忙しい中、当日のご引率、ご指導をくださった齋藤嘉一青少年奉仕委員長、長谷美津明青少年奉仕副委員長には、改めてこの場をお借りしましてお礼申し上げます。

それでは研修報告をさせていただきます。
今回の研修は、「まちづくり、人づくり、自分づくり　～小京都加茂の魅力の再発見、そして発信～」というテーマで２日間の日程で行なわれました。
全体の流れといたしましては、１ 日目は、まず研修全体の講師である新潟経営大学経営情報学部教授の中島　純先生の講義と、まちづくりに取り組む地元商店街の「まちなかゼミナール」の体験、その後、加茂市の魅力を体験するために加茂山公園やその周辺の市街を散策しました。２日目は護摩堂山の登山、テーマに沿ったグループディスカッションとその発表でした。
私からは １ 日目で学んだ中島先生の講義と加茂山公園散策で感じたことなどを報告させていただきます。２日目に関しては、後ほど坂井より報告させていただきます。

先ず、中島先生の講義「まちづくり、人づくり、自分づくり」についての感想を述べさせていただきます。
現在、加茂市は少子高齢化や中心商店街の衰退などの問題を抱えています。これは三条市や全国の地方都市共通の問題となっております。これらの問題を解決する鍵を握るのは、地元住民と違った視点・価値観をもったいわゆる「よそ者」と、意欲とチャレンジ精神にあふれ、これからの世代を担う「若者」、そして、今までにない発想で常識を打ち破る「ばか者」の３者であると教わりました。
また、この ３ 者を活用するための人間教育や環境整備が必要であることや地域を担うための「人づくり」や「自分づくり」が地域発展のカギであるということをこの講義で学ばせていただきました。

次にまちなかゼミナールと加茂山周辺の散策についてお話しさせていただきます。まちなかゼミナールでは加茂市穀町の『うお清』のご主人からおいしい出汁の取り方についてのお話しがありました。大変興味深かったことはご主人の出汁の取り方で、昆布のゆで時間、鰹節を入れる量とタイミング、そして火加減など、全てが熟練の技として見事に計算し尽くされていたことです。
このご主人の仕事に対する熱意と熟練の技から、素材のうま味を最大限に引き出し、お客様に納得していただくお料理が作り出される。私も仕事をする上でご主人の熱意や精神を見習い、実践してまいりたいと思います。
加茂山周辺の散策では、加茂の豊かな自然と越後の小京都といわれる文化に触れることができ、またそのなかで研修生同士の親睦を深めることができました。

以上、研修プログラム中で体験し学んだことを報告させていただきました。加えて研修期間中は多くの同年代異業種の方たちと交流することができ、大変有意義でした。

参加者は年代が一緒でも、それぞれの経験などから考え方や価値観は多様であり、交流を通じて、それを知ることができたことは貴重な体験となりました。

今回の研修で学んできたことを仕事や私生活にも活かし、本研修の目的でもあるリーダーシップを発揮できる若者を目指していきたいです。この度は本当にありがとうございました。

三条信用金庫　坂井　裕紀 さん

「ライラ研修に参加して」

三条信用金 一ノ木戸支店の坂井裕紀と申します。この度はライラ研修に参加させいただき、誠にありがとうございました。

私は４月に入庫した社会人１年生ですので、日々新しい業務、新しい疑問、そして新しいお客様との出会いの中で、厳しくも楽しく、そして充実した仕事をさせていただいております。

私が仕事をするうえで心がけていることは、自分の知らないことを積極的に探し、学ぶことで、分からないことをなくしていくということです。時には周りの方々の力を借りながらも、新しいことを学ぶことで、日一日とできることが増えていき、自分自身の成長を感じることができております。この度、ライラ研修という新たな学びの場に参加させていただけたことは、私自身が成長する良い機会となりました。改めて御礼申し上げます。

それでは、堀内に続きまして報告させていただきます。研修２日目は、田上町にあります護摩堂山の登山から始まりました。大自然に囲まれながら進む道中では、50 万年前に海の中で築かれた地層の断層や、江戸時代に護摩堂石を切り出した「石切場」が見られ、護摩堂山の歴史を感じることができました。また、山頂では蒲原平野の広大な田園風景が一望でき、思わず写真を撮ってしまう素晴らしい景色を目にすることができました。

その後、場所を新潟経営大学に移し、中島純教授の指導のもと、グループに分かれてディスカッションを行ないました。

ディスカッションでは、冒頭二つのテーマについて考えていきました。一つ目は「加茂の町の魅力はどんなところにあるか」、二つ目は「加茂の街づくりで課題となることはなにか」というものでした。二日間の研修を踏まえて、二つのテーマについて各々感じたことを話し合いました。

『加茂の魅力』というテーマでは、豊かな自然の中で行なわれる様々なイベントや、桐タンスを代表とする伝統工芸はとても魅力的だという意見が多く挙げられました。

一方で、『加茂の街づくりの課題』というテーマでは、加茂について知る機会がなかった、足を運んでみて初めて良いところだと気付いた、といった意見が他のグループからも多く聞こえました。

そして、その二つのテーマを踏まえて考えるメインテーマは、「加茂のブランド力向上プロジェクト」というものでした。この「加茂のブランド向上プロジェクト」という内容に沿ってグループごとに考えをまとめ、発表させていただきました。

私たちのグループでは、メインテーマとは別に、「人に呼び込む街づくり」というサブテーマを決めました。この理由は、最初に行なった二つのディスカッションから、加茂の魅力は十分に備わっているという考えに至り、それを多くの人に知ってもらい、足を運んでもらうことが加茂の街づくりに繋がると考えたからです。

テーマが決まってからは、人を呼び込むにはどのようにして加茂を PR していくべきかについて考えていきました。最初に出た案は、学校で伝統文化に触れる授業を行なうというものでした。加茂の学校の多さかを活かして若者に加茂の伝統について学んでもらうことで、若者の地方離れを抑制でき、また後継者不在問題にも有効な手段だと考えました。二つ目の案としては、特産の洋梨や桃でスイーツを作るというものが挙げられました。加茂で普段過ごしている新潟経営大学の生徒でもあまり特産の洋梨や桃を食べたことがないということもあり、気軽に食べられる特産物を作ることで、地元の方のみならず、周辺の地域住民、そして観光客にも加茂に足を運んでもらうきっかけになるのではないかと考えました。この二つのような、加茂を知るきっかけづくりについて模索し、発表を行ないました。

他のグループの発表では、バイパスや高速道路、道の駅を作って加茂に立ち寄りやすくするというものや、複数ある夏祭りをひとつにまとめて規模の大きいものを開催するといった意見が挙げられておりました。中にはテーマに沿って自分たちの意見を取り入れながら一つの物語を作り、ドラマ形式で発表を行なうグループもあり、大変驚くとともに、そのような柔軟な発想が必要なのだと思いました。

今回の研修で多くの異業種の方々と親睦を深めることができました。また、グループディスカッションではリーダーの役割をいただいたことで、少しですが自信がついたように思います。

地域密着を掲げる三条信用金庫に勤める職員として、今回の研修で再認識できた地域の大切さを忘れず、また、仕事では常に“地域貢献”のできる人間になれるよう精進してまいりたいと考えております。

この度は本当にありがとうございました。

Rotary Sore Mandate

ロータリー青少年指導者養成プログラム

ロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）は、年齢 12～30 歳の若者を対象に、スキルと人格を養いながら、奉仕、高い道徳的基準、平和といったロータリーの価値観を学ぶ機会を提供することを目的としています。
RYLAを通じて、地域社会の若者たちがリーダーや良き市民としての資質を養い、人間として成長するのを助けることができます。

1959年にオーストラリアのクイーンズランドで初めて実施されたRYLAは、ビクトリア王女の訪問を記念して地元青年たちによって行われた祭行事でした。 以来、RYLAは、青少年の可能性を信じるロータリアンによって続けられ、次世代のリーダーとなる青少年が、自己を発見し、スキルを身につける機会となったのです。
1971年に国際ロータリーによって正式に採用されたこの活気あふれるプログラムは、現在、世界中のロータリークラブと地区によって実施されています。

11 novembre 2014 November

Sunday	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
						1
2	3 文化の日 ◆南RC 休　会	4◆北RC 「R財団月間」 地区ロータリー 財団委員 様	5◆三条RC ⇒2日（日） 「佐々木 G 公式訪問 ＆歓迎落語会」 ※記帳ができます	6◆東RC 「R財団月間」 地区R財団補助金委員 山田　雄治 様	7	8
9 五十嵐川クリーン作戦 7:00～8:00	10◆南RC 「新会員卓話」 木村　譲 会員	11◆北RC **青少年育成支援講演会** スポーツジャーナリスト 中西　哲生 氏 18:30～於：リサーチコア ※記帳ができます	12◆三条RC 「職場例会」 於：（株）高儀 ※記帳ができます	13◆東RC 外部卓話 三条商工会議所 会頭 斎藤　弘文 様	14	15
16	17◆南RC 「R財団月間」 地区R財団委員会 奨学金委員長 中村　隆輔 様	18◆北RC 卓話 梨木　篤史 会員	19◆三条RC 「R財団月間」 地区ロータリー 財団委員 様	20◆東RC 「クラブ・フォーラム 社会奉仕事業 について」	21	22
23 勤労感謝の日	24 振替休日 ◆南RC 休　会	25◆北RC 卓話 森　宏 会員 「エボラ出血熱 について」	26◆三条RC 外部卓話 ソプラノ歌手 桑原　純子 様	27◆東RC **社会奉仕事業** 「市岡裕子講演会」 於：市立第四中学校 ※記帳ができます	28	29
30						

***近隣RC例会変更のお知らせ**

				［記帳場所］
●燕RC	11月	6日（木）	佐々木ガバナー公式訪問	燕三条ワシントンホテル
		20日（木）	⇒21日（金）燕市内3RC合同例会	〃
●加茂RC		13日（木）	親睦夜例会	加茂市産業会館　2F
●吉田RC		21日（金）	燕市内3RC合同例会	山岸会計事務所
●分水RC		25日（火）	⇒21日（金）燕市内3RC合同例会	新潟大栄信用組合/本店

今週の俳句

彦　呉（鈴木園彦君）

吉祥老（渡邊久晃君）　2009年新春作品　兼題「落葉掃く」

三条南ロータリークラブ週報
2014.10. 6　No.2135 No.12